

(2) 主要項目の概況

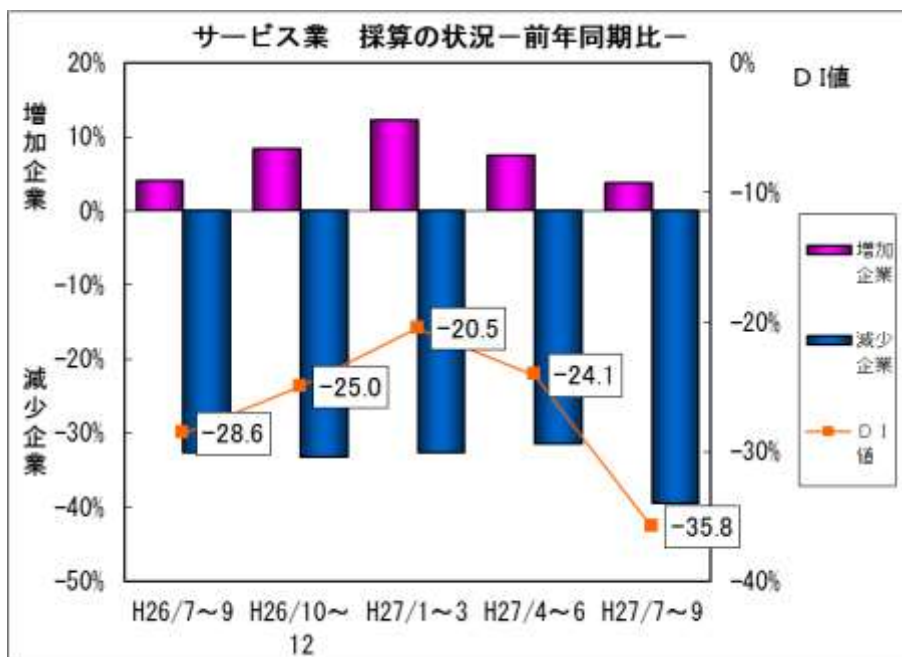
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス 35.1。前期のマイナス 21.1 から 14.0 ポイントの下落となった。来期見通しは、マイナス 41.5 と下落の見込み。



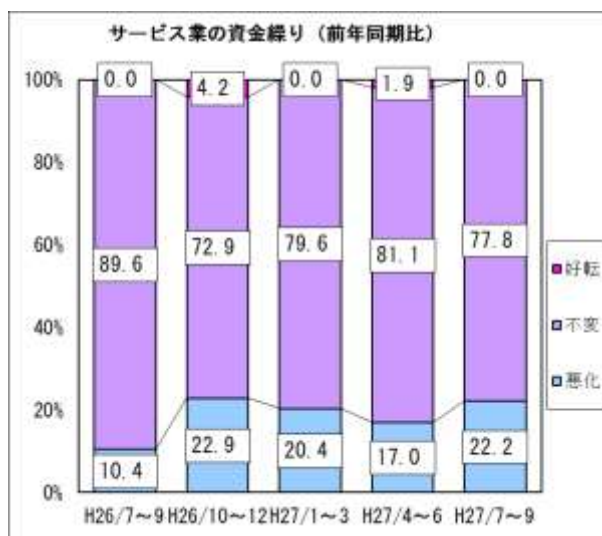
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス 35.8。前期のマイナス 24.1 から下落。来期見通しは、マイナス 38.5 と下落の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 22.2。前期のマイナス 15.1 から、7.1 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 22.2 と横ばいの見込み。

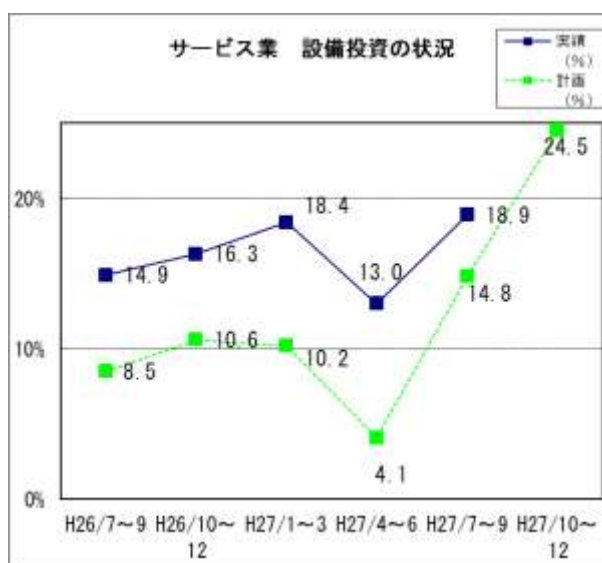


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	7	0	1	0	2	0	0	1	4	47
(%)	13.0	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	57.1	87.0
今期実施 (実数)	10	0	3	1	1	2	1	1	4	43
(%)	18.9	0.0	30.0	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0	40.0	81.1
来期計画 (実数)	13	0	1	6	1	1	1	1	3	40
(%)	24.5	0.0	7.7	46.2	7.7	7.7	7.7	7.7	23.1	75.5

今期設備投資を実施した企業は 10 社 (18.9%)。前期 (平成 26 年 4~6 月期) は 7 社 (13.0%) であった。来期は 13 社 (24.5%) が設備投資を計画している。

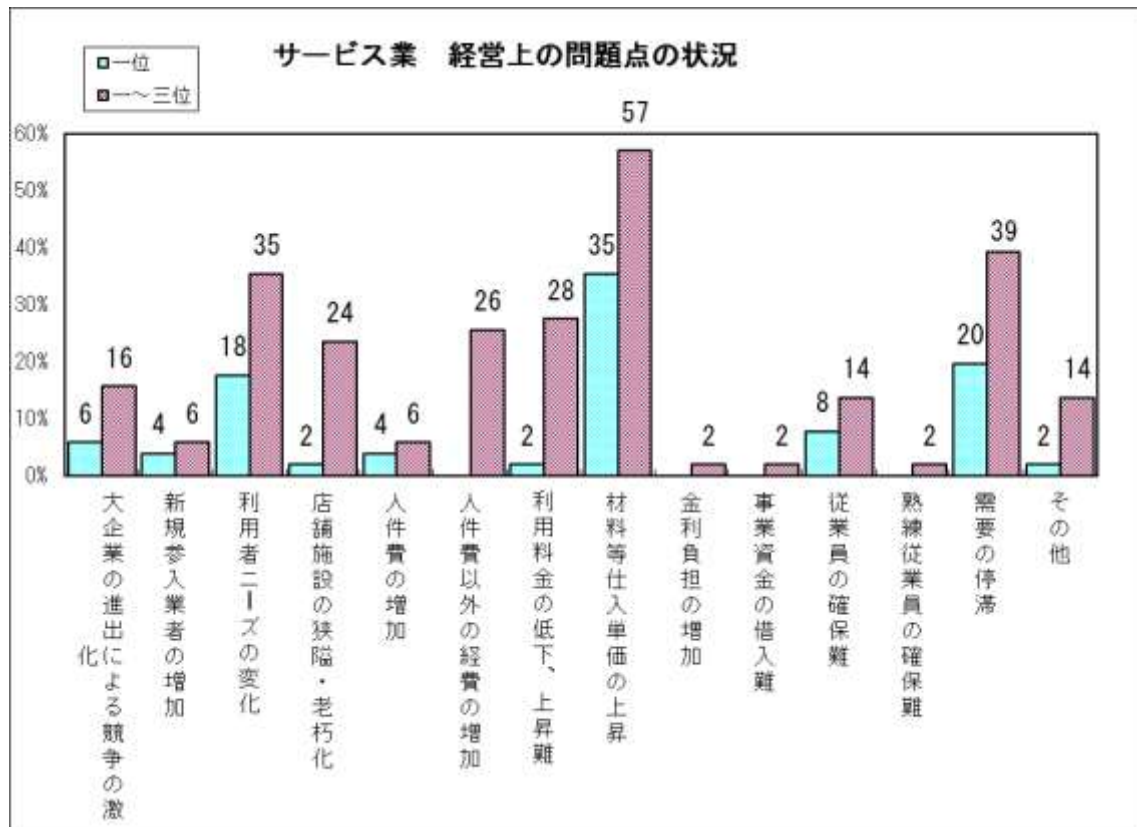


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 57.1%→今期 56.9%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 46.9%→今期 39.2%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 32.7%→今期 35.3%)

となっている。



以上